

校長 高橋 昌樹

「しいの木タイム」が始まりました

本校では、今年度から高等部に「しいの木タイム」の時間を設定いたしました。これまで高等部では、部活動（運動、音楽）を実施してきましたが、下校後に行っているため、のびろ学園の生徒は参加することができませんでした。「しいの木タイム」は、授業時間内に行うクラブ活動になり、のびろ学園の生徒も参加できるようになりました。

生徒は、e-Sports（イースポーツ）部、レクリエーション部、アクティビティ部の中から自分のやりたいクラブを選びます。ゲームをやってみたい生徒、レクリエーションを楽しみたい生徒、友達と相談して同じクラブを選ぶ生徒など、それぞれの好みや自分の意思で活動を決めています。

学校や寮での生活は、規則正しくスケジュールが組まれ、やるべき事が用意されています。一方で、生徒たちは、自分で活動を選択する機会が多いとは言えません。誰かが決めた活動に取り組むのではなく、自ら考え、自ら参加して行動することは、卒業後の自己実現に向けた経験の積み重ねとなり、仕事以外の過ごし方を見つける機会になると考えています。

先日、活動の様子を参観した際、生徒が普段に比べ笑顔が多く、落ち着いて活動しており、そして、何より一人一人の生徒が穏やかに過ごしていると感じました。金曜日午後の時間のため、一週間の疲れが出ることや、不安定な状態になる生徒もいますが、この時間は皆さんリラックスして活動していました。また、学年の枠を超えて活動しているため、1年生から3年生までの混合の集団、普段一緒に活動する仲間とは違う集団が形成され、その事も生徒たちにとっては、新鮮であり刺激になっていると思われます。

このような遊びの時間を入れて学習は大丈夫ですか、と心配される保護者もいらっしゃると思いますが、教科等の年間授業数を確保した上で、教育委員会にも許可を得て行っております。少しでも生徒たちの「心のゆとり」や「将来のQOL（クオリティー オブ ライフ）」につながる活動にしていきたいと思えます。



セーフティ教室



6月15日、「セーフティ教室」を行いました。当日は千葉県警察の内房地区少年センターの方に来ていただき、お話をいただきました。内容は「インターネットのルールとマナー」「子どもの連れ去りの危険性」についてです。身近な例を通して、児童・生徒たちは、熱心に話を聞くことができました。「犯罪に巻き込まれないために、自分ならどう危険を回避するか？」について、日頃から意識してほしいと思えます。
(文責：後藤 勇)

夏季休業日中の予定

8月8日（月）から8月12日（金）まで
学校閉庁日

8月29日（月）余暇活動（のびろ学園）

8月30日（火）余暇活動（千葉福祉園）

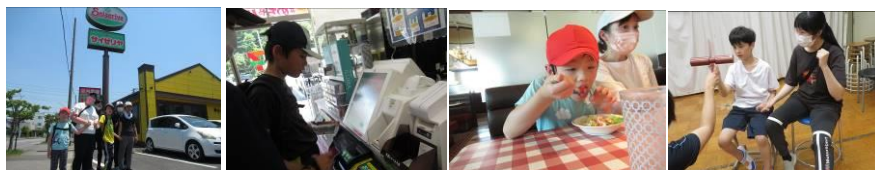
9月の予定

1	木	2学期始業式
2	金	給食始、避難訓練（地震、帰寮）
3	土	
4	日	
5	月	第Ⅱ期現場実習開始
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	しいの木集会
14	水	短縮授業 13時50分下校
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	
21	水	
22	木	授業参観 短縮授業 14時45分下校
23	金	秋分の日
24	土	
25	日	
26	月	整形相談
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	宿泊防災（高等部第2、3学年）

小学部

7月1日の校外学習では、姉ヶ崎駅前のサイゼリヤとセブンイレブンに行ってきました。真夏のような暑さでしたが、子供達は3年ぶりの外食学習ということもあり、笑顔が溢れる一日となりました。朝から胸を膨らませている様子で、バス停やサイゼリヤまでの足並みがとても軽やかでした。サイゼリヤでは、パスタセットやハンバーグセットを食べ、満足そうな表情を浮かべていました。セブンイレブンでは、好きなお菓子をかごに入れ、レジでお金を支払いました。昨年度からの積み重ねの成果もあり、店内では落ち着いて買い物をする事ができました。買ったお菓子を学校に持ち帰り、各教室で嬉しそうに食べる姿が印象的でした。天候にも恵まれ、素敵な思い出ができました。

1組に新しい友達も加わり、賑やかになりました。暑さにも負けず、毎日、楽しく過ごしています。（文責：山田 麻衣）



中学部

7月1日に学校から歩いて5分のところにある「ワークショップ麦さん」で進路校外学習を行いました。作業内容は畑の草抜きでした。5名の生徒たちは、事前学習で作業内容を確認したことで、見通しをもって活動に臨み、それぞれの担当場所で一人ずつ大きなちりとりで抜いた雑草を入れることができました。当日は暑かったので、休憩、水分補給を十分に行いながらの活動となりました。今回の体験が、高等部卒業後の生活の一助になることを期待しています。

（文責：江口 太郎）



高等部

6月に2年1組に転入生を迎え入れ、高等部は総勢20名となりました。今年は梅雨明けが早く、6月後半は記録的な猛暑日が続きました。総合的な探究の時間に行ったじゃが芋の収穫は、体調管理に気を付けながら短時間で行いました。収穫したじゃが芋は校内で水分をとばしてから袋詰めを行います。傷んだものや極端にサイズの違うものを選別しながら、手にした人のことを思いながら袋詰めするよう促しています。総合的な探究の時間では、他にも学校周辺の道路に落ちているごみを回収し、地域の清掃も行いました。自分たちの活動が誰かの役に立つことを感じつつ楽しく参加していました。（文責：古山 武）



